

# FUJITSU Software

シンプリア ティーエフ・エムディーポート

# SIMPLIA TF-MDPORT

(開発資産流用支援ツール)

総合ご紹介資料  
第11版

富士通株式会社

# 目次

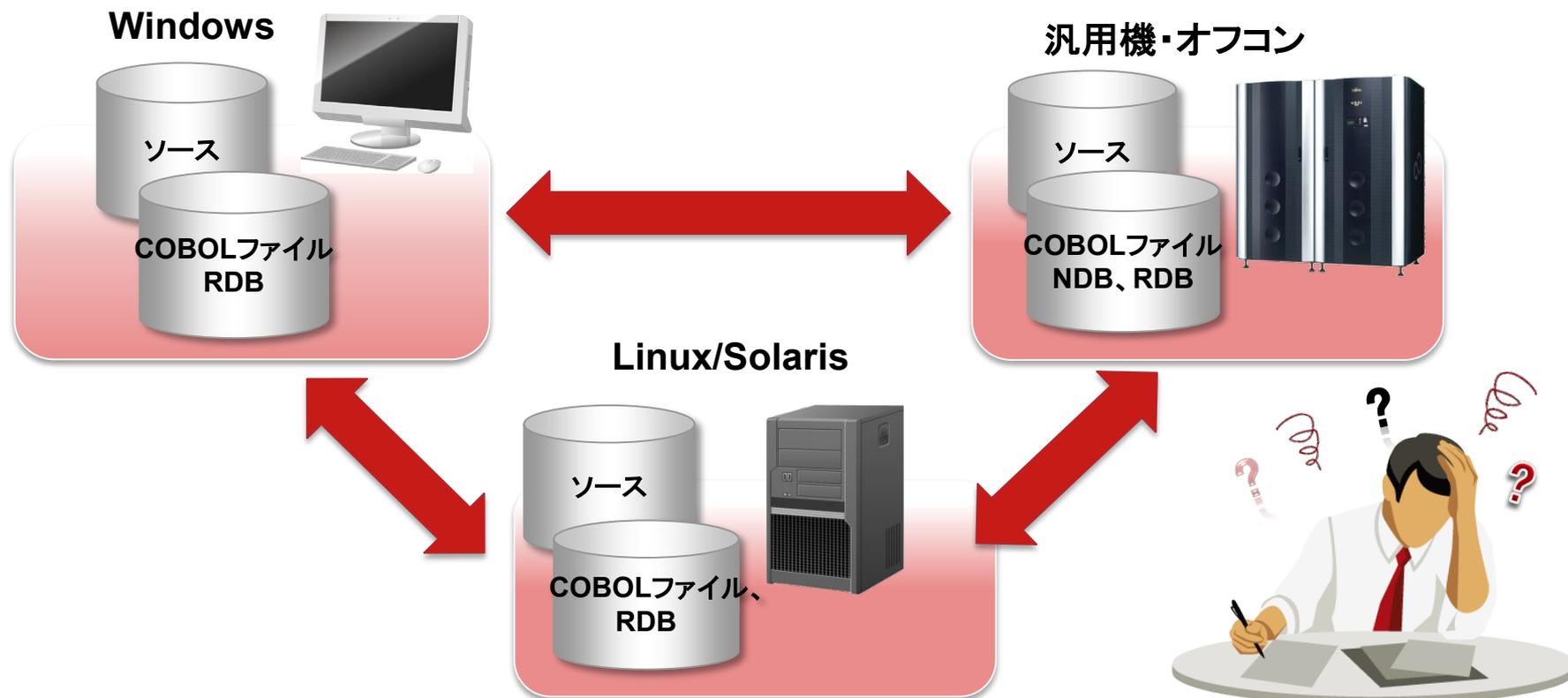
- 1. 従来の問題点 … 2
- 2. TF-MDPORTご紹介 … 3
- 3. TF-MDPORT適用効果 … 4
- 4. TF-MDPORT適用事例 … 5
- 5. 機能紹介 … 6
- 6. 新製品紹介 … 13
- 7. 製品一覧 … 14
- 8. プログラムサポートサービス … 16



# 1. 従来の問題点

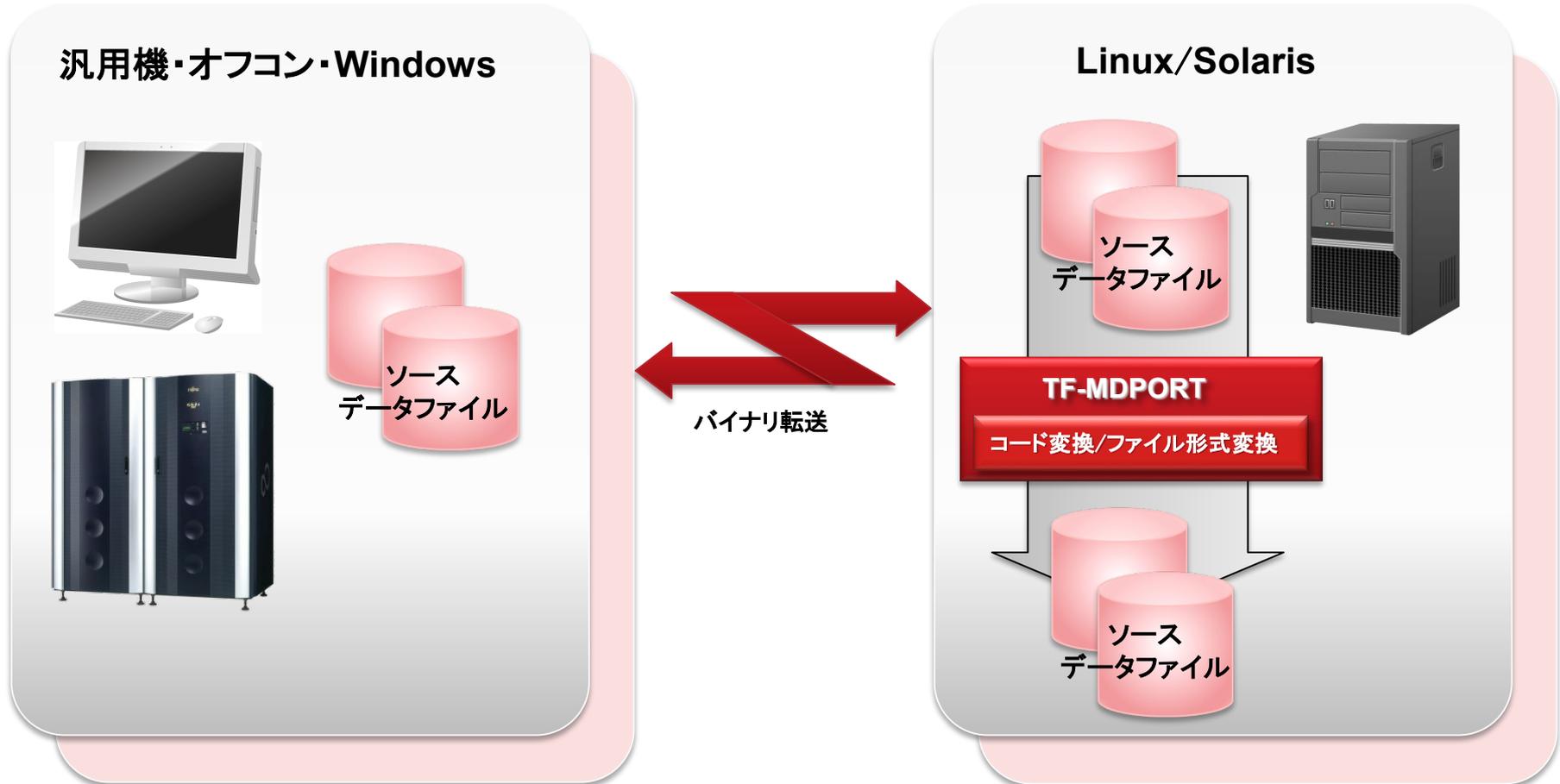
## ■ 環境が異なることによるデータ流用/流通の弊害

- 文字コード体系が異なる
- ファイル形式を合わせたい、変えたい
- COBOL独自のパック形式や、バイナリ属性のデータを変換したい



## 2. TF-MDPORTご紹介

- SIMPLIA TF-MDPORTは、汎用機・オフコン・WindowsとLinux/Solaris間のコード/ファイル形式変換を行うツールです。

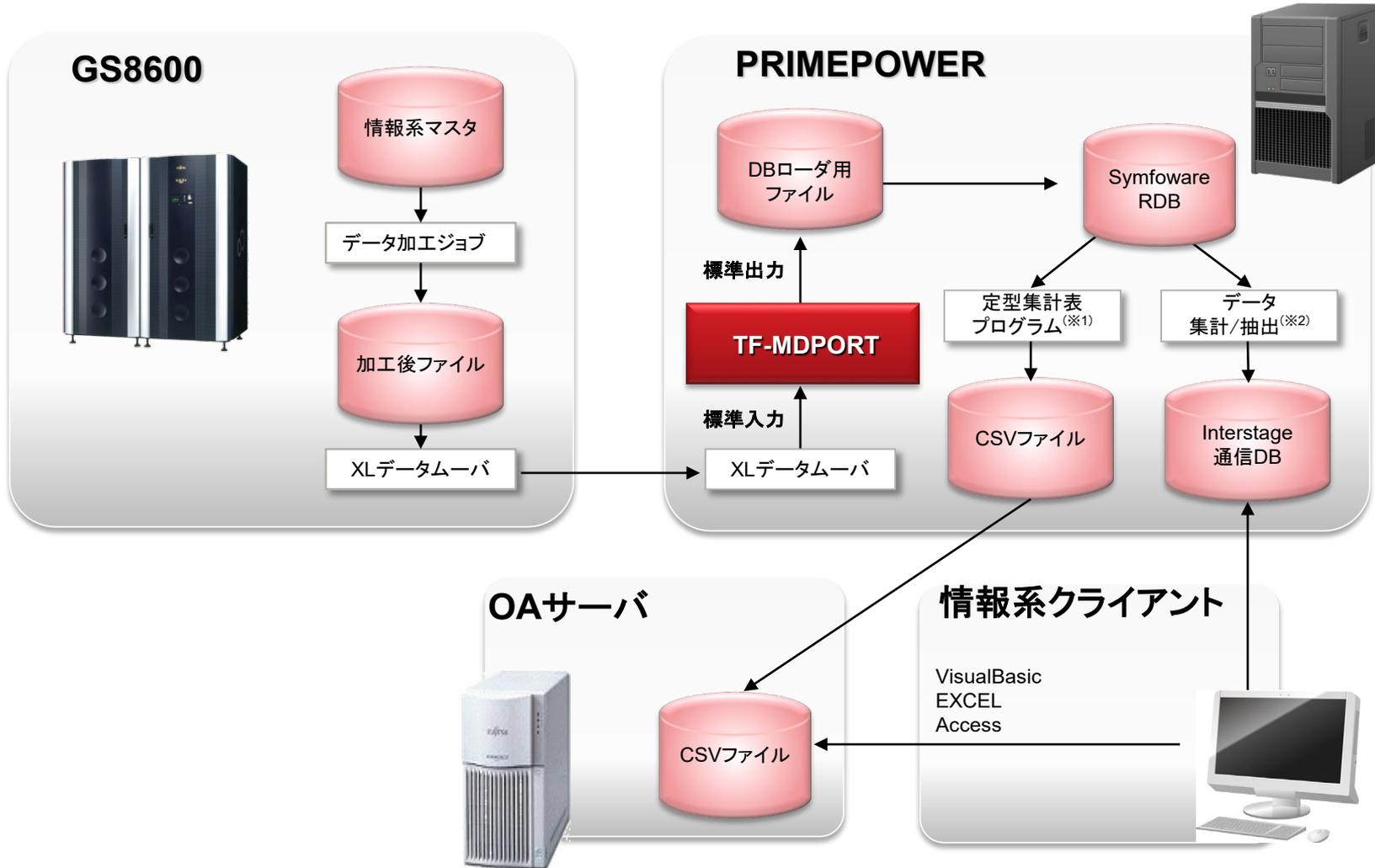


# 3. TF-MDPORT適用効果

- TF-MDPORTを使用することにより、効率的な作業が可能となります。
- プラットフォーム間でのデータ流用が可能  
(文字コード、ファイル形式を幅広くサポート)
- マルチベンダー環境での資産流用が可能



# 4. TF-MDPORT適用事例



※1: データ集計/抽出→Interstageを使用したオンライン照会型アプリケーション

※2: 定型集計表プログラム→クライアント側で使用するデータを作成するサーバアプリケーション

1 ファイル変換機能

2 文字コード変換機能

3 レコード変換機能(ライブラリ形式)

4 マスク機能

※マスク機能はLinux 64bit版で使用できます。

# 5-1. 機能紹介(ファイル変換機能)

## 汎用機・オフコン・Windows

### テキスト/COBOLソース

```
IDENTIFICATION
DIVISION.
PROGRAM-ID. PROGCOB.
ENVIRONMENT DIVISION.
:
PROCEDURE DIVISION.
MOVE ZERO TO AAA.
:
```

### データファイル

商品コード	商品名	単価
8100101	KZ-X2	2,000
8100102	VZ-X276	30,000
8100301	KWD2-2D	500
:	:	:

## Linux/Solaris

### テキストファイル

```
IDENTIFICATION DIVISION.
PROGRAM-ID. PROGCOB.
ENVIRONMENT DIVISION.
:
PROCEDURE DIVISION.
MOVE ZERO TO AAA.
:
```

### COBOLファイル

商品コード	商品名	単価
8100101	KZ-X2	2,000
8100102	VZ-X276	30,000
:	:	:

### RDBロード型ファイル

```
"8100101","KZ-X2",2000
"8100102","VZ-X276",30000
"8100301","KWD2-2D",500
```

### テキストファイル

```
8100101KZ-X2 2000
8100102VZ-X276 30000
8100301KWD2-2D 500
```



## 【変換方法】

### ■ テキストモード変換

- 汎用機/オフコンでの固定長および可変長レコードのファイルと、Linux/Solaris、Windowsのテキスト型ファイル間の変換

### ■ データファイル変換

- 以下のファイル形式間の変換

- データファイル

(汎用機上の順ファイルをファイル転送や外部媒体等で移入したバイナリファイル)

- Linux/Solaris上のCOBOLファイルシステム

- RDBローダ型ファイル

(Symfoware、Oracle、Informixの入力形式をサポート)

- レコードのレイアウト定義文と呼ばれるCOBOLのレコード記述で定義

## 5-2. 機能紹介(文字コード変換機能)

### ■ 文字コード変換パス (Linux 64bit)

- TF-MDPORTでは、以下の文字コード体系の変換パスに対応しています。

入力 \ 出力	EUC	シフトJIS	JIS	EBCDIC(カナ) +JEF	EBCDIC(カナ) +他社漢字コード	Unicode (*1)
EUC	○	◎	▲	◎	◎	▲
シフトJIS	◎	○	▲	◎	◎	▲
JIS	▲	▲	×	×	×	×
EBCDIC(カナ)+JEF	◎	◎	×	×	×	▲
EBCDIC(カナ)+他社漢字コード	◎	◎	×	×	×	▲
Unicode (*1)	▲	▲	×	▲	▲	▲※

◎ : Interstage Charset Managerによる変換も可能

○ : 変換可能

▲ : Interstage Charset Managerが必要

× : 変換不可能

※ : 同一コード変換の場合はInterstage Charset Managerを使用しない変換のみ可能

\*1 : UTF-8、UCS-2、**UTF-16**、**UTF-32**に対応 (EBCDIC(カナ)+他社漢字コードとの変換はUTF-8、UCS-2のみ)

各日本語コードは、JIS非漢字・JIS第1水準漢字・JIS第2水準漢字・JIS第3水準漢字・JIS第4水準漢字に対応しています。各コード体系の利用者定義文字は、利用者定義変換テーブルで指定することにより変換できます。

富士通以外の他社コードとして、以下の日本語コード体系に対応しています。

- IBM日本語コード
- 日立KEISコード
- 日本電気JIPS(E)コード
- 日本電気JIPS(J)コード

## 5-2. 機能紹介(文字コード変換機能)

### ■ 文字コード変換パス (Solaris)

- TF-MDPORTでは、以下の文字コード体系の変換パスに対応しています。

入力 \ 出力	EUC	シフトJIS	JIS	EBCDIC(カナ) +JEF	EBCDIC(カナ) +他社漢字コード	Unicode (*1)
EUC	○	◎	▲	◎	◎	▲
シフトJIS	◎	○	▲	◎	◎	▲
JIS	▲	▲	×	×	×	×
EBCDIC(カナ)+JEF	◎	◎	×	×	×	▲
EBCDIC(カナ)+他社漢字コード	◎	◎	×	×	×	▲
Unicode (*1)	▲	▲	×	▲	▲	▲※

◎ : Interstage Charset Managerによる変換も可能

○ : 変換可能

▲ : Interstage Charset Managerが必要

× : 変換不可能

※ : 同一コード変換の場合はInterstage Charset Managerを使用しない変換のみ可能

\*1 : UTF-8、UCS-2に対応

各日本語コードは、JIS非漢字・JIS第1水準漢字・JIS第2水準漢字に対応しています。

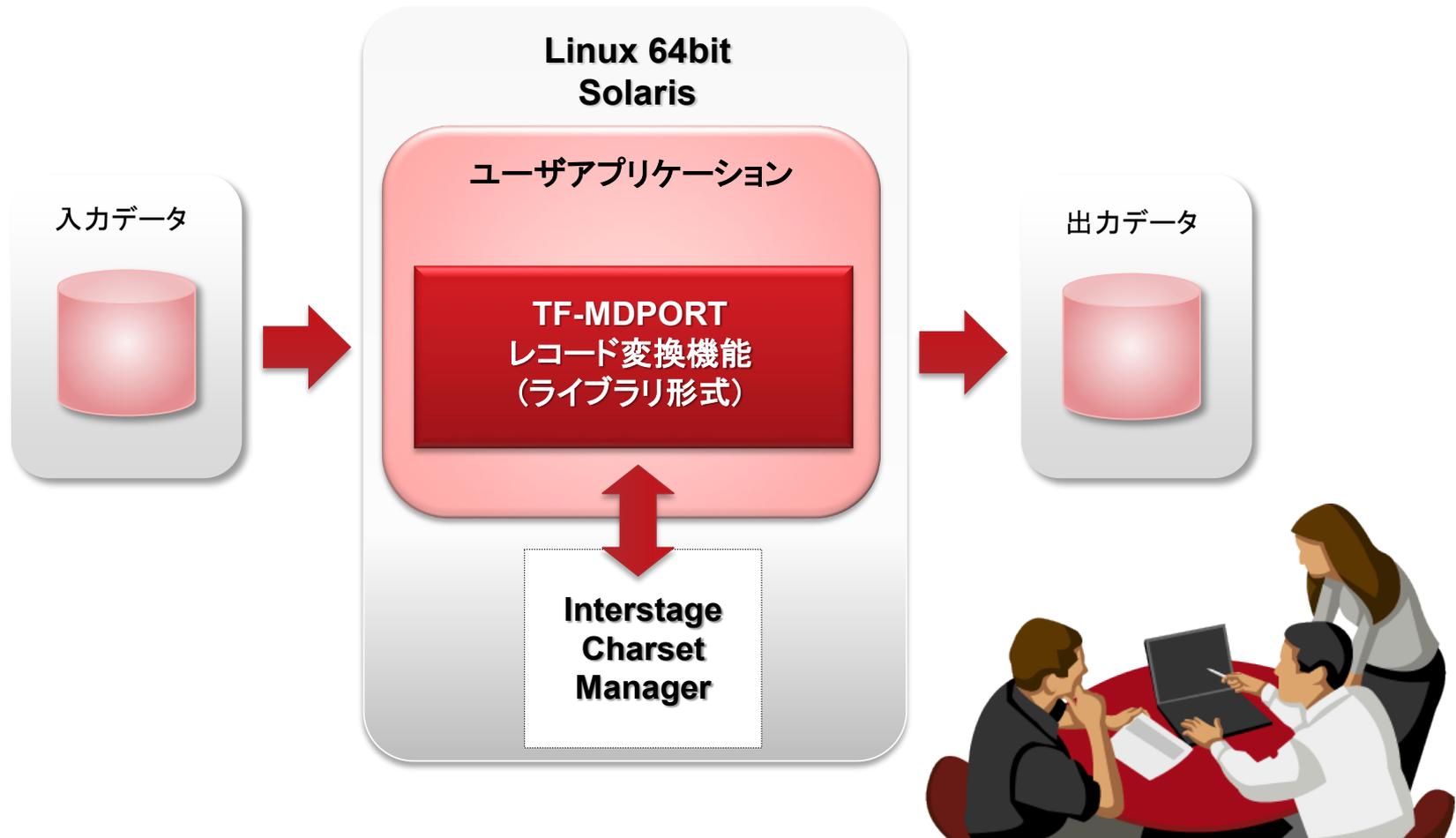
各コード体系の利用者定義文字は、利用者定義変換テーブルで指定することにより変換できます。

富士通以外の他社コードとして、以下の日本語コード体系に対応しています。

- IBM日本語コード
- 日立KEISコード
- 日本電気JIPS(E)コード
- 日本電気JIPS(J)コード

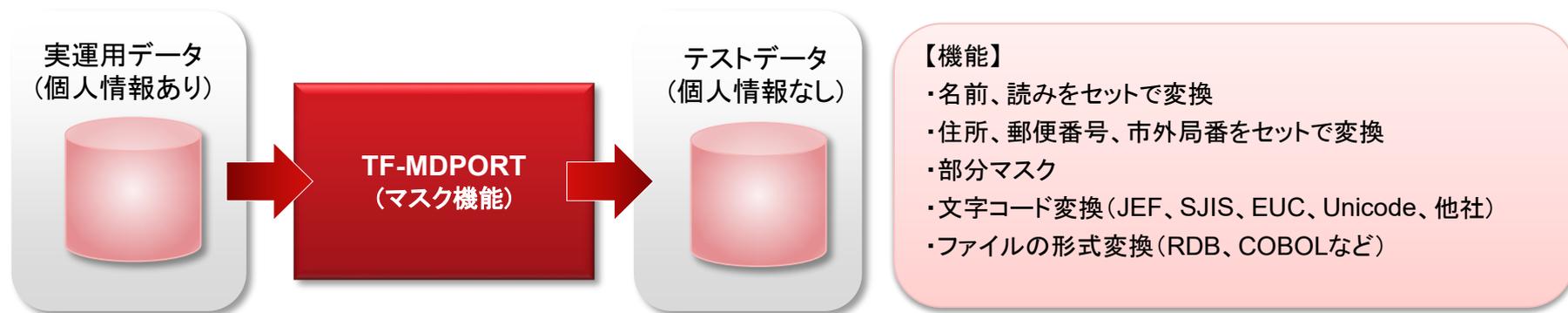
## 5-3. 機能紹介 (レコード変換機能 (ライブラリ形式))

- レコード変換機能は、Linux 64bit/Solaris版で提供しているユーザアプリケーションから呼び出すことができる関数群です。



## 5-4. 機能紹介(マスク機能)

- 実運用データの特徴を保持しつつ、個人情報や機密情報などの秘密情報を架空の情報としてマスクします。
- 個人情報を秘匿して開示できるので、個人情報漏洩の安全性向上につながります。
  - 架空内容の個人情報でマスクします。



名前	郵便番号	都道府県	市区町村	電話番号
鈴木	114-0054	東京都	大田区新蒲田	03-1234-5678
山田	261-0012	千葉県	千葉市美浜区磯部	043-123-4567
佐藤	210-0000	神奈川県	川崎市川崎区	044-123-4567
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮



名前	郵便番号	都道府県	市区町村	電話番号
武田	816-0096	福岡県	福岡市博多区	092-123-4567
西郷	950-0973	新潟県	新潟市中央区	025-123-4567
織田	535-0031	大阪府	大阪市旭区高殿	06-1234-5678
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮

※マスク機能はLinux 64bit版で使用できます。

## TF-MDPORT (Linux 64bit) V81

- V8L1に対し、以下の機能を追加しました。
  - UTF-16(サロゲート文字を含む)の文字コードに対応しました。
  - UTF-8の4バイトコードに対応しました。
  - UTF-32の文字コードに対応しました。



# 7. 製品一覧(Linux 64bit)

※価格はすべて税別表記です。

TF-MDPORT (Linux 64bit)	バージョン レベル	一括価格 (円)	プログラムサポート	
			月額(円)	年額(円)
SIMPLIA TF-MDPORT (Linux 64bit) V81 メディアパック	V81L10	10,000	-	-
SIMPLIA TF-MDPORT (Linux 64bit) V81 1プロセッサ	V81L10	120,000	4,800	52,800
SIMPLIA TF-MDPORT (Linux 64bit) V81 1プロセッサ 移行用	V81L10	60,000	4,800	52,800
SIMPLIA TF-MDPORT (Linux 64bit) V81 1プロセッサ(注)	V81L10	-	8,200	-

(注) 月単位で使用権をご購入いただける商品です。

使用期限を月単位に制限することで、よりお求めやすい商品です。プログラムサポートサービスを含んでいます。

必須/関連ソフトウェア	バージョンレベル	必須	関連	備考
RedHat Enterprise Linux (for Intel64)	6.10以降	○		
NetCOBOL	V10.3.0 ~ V12.1.0		○	COBOLファイルを扱う場合は必須です。 UTF-32のCOBOLファイルを扱う場合はV11.0.0以降のバージョンが必須です。
Interstage Charset Manager(FSUNiconv)	V9.2.1 ~ V9.5.0		○	富士通標準コード変換(iconv)を使用する場合は必須です。 JIS、Unicodeの変換を行う場合は必須です。 UTF-32の変換を行う場合はV9.4.0以降のバージョンが必須です。
Interstage Charset Manager(FSUNadj)	V9.2.1 ~ V9.5.0		○	バリデーション機能を利用する場合は必須です。

# 7. 製品一覧 (Solaris)

※価格はすべて税別表記です。

TF-MDPORT Solaris版	バージョンレベル	機種クラス	価格(円)	プログラムサポート	
				月額(円)	年額(円)
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	K (CPU数 ~4)	150,000	6,000	66,000
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	L (CPU数 ~8)	300,000	12,000	132,000
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	M (CPU数 ~32)	600,000	24,000	264,000
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	N (CPU数 ~64)	1,200,000	48,000	528,000

TF-MDPORT Solaris版 2台目以降	バージョンレベル	機種クラス	価格(円)	プログラムサポート	
				月額(円)	年額(円)
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	K (CPU数 ~4)	120,000	3,000	33,000
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	L (CPU数 ~8)	240,000	6,000	66,000
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	M (CPU数 ~32)	480,000	12,000	132,000
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	N (CPU数 ~64)	960,000	24,000	264,000

TF-MDPORT Solaris版 V6移行用	バージョンレベル	機種クラス	価格(円)	プログラムサポート	
				月額(円)	年額(円)
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	K (CPU数 ~4)	75,000	6,000	66,000
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	L (CPU数 ~8)	150,000	12,000	132,000
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	M (CPU数 ~32)	300,000	24,000	264,000
SIMPLIA TF-MDPORT V6	V6L2	N (CPU数 ~64)	600,000	48,000	528,000

必須/関連ソフトウェア	バージョンレベル	必須	関連	備考
日本語Solaris	8以降	○		インテル系での動作は未確認です。
Sun日本語COBOL	1.0以降		○	左記のいずれか1つが必要です。 COBOLファイルシステムのファイルの入出力として指定する場合はコンパイラが必要です。
PowerCOBOL97	V6.0以降			
NetCOBOL	V7.0以降			
標準コード変換	1.0.2以降		○	左記のいずれか1つが必要です。 富士通標準コード変換(iconv)を使用する場合は必要です。
SystemWalker CharsetMGR	5.1以降			
Interstage Charset Manager	V6.0以降			
Interstage Charset Manager	V9.0以降		○	バリデーション機能を使用する場合は必要です。

# 8. プログラムサポートサービス

～ お客様のご要望にお答えします ～



## Q/Aサービス

製品の使い方や適用例について詳しく聞きたい

## 無償レベルアップサービス

レベルアップ版は無償で提供して欲しい

## 最新情報のご案内サービス

新製品情報、バージョン／レベルアップ情報を知りたい

## トライアルユースサービス

導入検討中のSIMPLIA製品を試用したい

## 製品媒体再提供サービス

紛失・破損した製品媒体を再提供して欲しい

## 障害情報通知サービス

導入製品の障害情報を提供して欲しい

SIMPLIAに関する最新の情報は、下記URLの富士通サイト内検索から「SIMPLIA」で検索してください。

URL : <https://www.fujitsu.com/jp/>



**FUJITSU**

shaping tomorrow with you